

# 定期作況報告

(第2号 平成12年6月20日現在)  
北海道立上川農業試験場

## 1. 気象概況

5月下旬：最高気温は平年より2.2℃高く、最低気温も平年より2.3℃高かった。降水量は平年より27mm多かった。降水日数は平年より1日多かった。日照時間は平年より14時間少なく、平年対比76%であった。夏日（最高気温25℃以上）は1日間であった。

6月上旬：最高気温は平年より2.5℃低く、最低気温も平年より0.4℃低かった。降水量は平年より20mm多かった。降水日数は平年より1日多かった。日照時間は平年より15時間少なく、平年対比67%であった。

6月中旬：最高気温は平年より1.5℃高く、最低気温も平年より0.3℃高かった。降水量は平年より9mm少なかった。降水日数は平年より1日少なかった。日照時間は平年より19時間多く平年対比145%であった。夏日は4日間であった。

5月下旬から6月中旬までの気象は表1のとおりである。

表1 気象

調査項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	21.7	19.5	2.2	17.3	19.8	▲2.5	23.5	22.0	1.5	20.8	20.4	0.4
最低気温(℃)	10.2	7.9	2.3	8.8	9.2	▲0.4	12.1	11.8	0.3	10.4	9.6	0.8
平均気温(℃)	15.8	13.6	2.2	12.5	14.2	▲1.7	17.5	16.6	0.9	15.3	14.8	0.5
降水量(mm)	51	24	27	45	25	20	12	21	▲9	108	70	38
降水日数(日)	5	4	1	5	4	1	2	3	▲1	12	11	1
日照時間(h)	43.2	56.9	▲13.7	30.5	45.2	▲14.7	62.3	42.9	19.4	136.0	145.0	▲9.0

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10か年の平均値。

3) ▲印は平年に比べて減を示す。

## 2. 作 況

1) 水 稲 : 平年並

事由： 移植（5月19日）後、活着には5日程度要した。6月は好天により生育が進み、葉数・茎数・草丈ともに増加した。

6月20日現在の主稈葉数はほぼ平年並で、㎡当たり茎数は全ての品種・苗とも平年を上回り平年比109～144%であった。また、草丈は中苗「イシカリ」が平年より0.5cm低かったが、他の品種・苗では平年より0.6～2.3cm高かった。

以上より、生育進度の遅延はなく、茎数も平年並以上に確保されていることから、目下の作況は「平年並」である。

表2 6月20日現在の本田生育

品 種 苗	主稈葉数 (枚)			茎数 (本/m <sup>2</sup> )				草 丈 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較
きらら397 中苗	8.0	7.5	0.5	473	432	41	109	27.3	26.7	0.6
ゆきひかり 中苗	7.0	6.7	0.3	408	356	52	115	28.8	26.5	2.3
イシカリ 中苗	7.1	7.2	▲0.1	418	378	40	111	31.3	31.8	▲0.5
ゆきまる 中苗	7.8	7.3	0.5	475	330	145	144	29.6	28.0	1.6
きらら397 成苗	8.3	7.9	0.4	620	481	139	129	29.9	28.4	1.5

注1) 平年値は平成7～11年の5か年の平均値。

2) ▲印は平年に比べて減を示す。

3) 本田耕種概要

施 肥 量：N、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>、K<sub>2</sub>O=9.0、11.0、8.0 (kg/10a)

栽植密度：25株/m<sup>2</sup> (33.3cm×12.0cm)

植え本数：中苗；4本/株、成苗；3本/株

移 植 日：5月19日

2) 秋まき小麦 : 平年並

事由: 5月は気温が平年より高く経過したが、6月上旬は気温が平年より低く推移したため、出穂期は平年並となった。草丈は平年より3cm~8cm高く、茎数は「タイセツコムギ」が平年よりやや多いが、「ホクシン」は平年よりやや少ない。

したがって、目下の作況は平年並である。

表3 6月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名	出 穂 期 (月日)			草 丈 (cm)			茎 数 (本/m <sup>2</sup> )		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
タイセツコムギ	6.14	6.14	0	95	92	3	658	626	32
ホクシン	6.8	6.9	△1	100	92	8	684	717	▲33

注1) 「ホロシリコムギ」、「タイセツコムギ」の平年値は、前6か年平均値。

「ホクシン」の平年値は、前5か年平均値。

2) △は平年より早を示す。▲は平年より減を示す。

3) とうもろこし : やや良

事由: 播種後の高温のため、出芽期は平年より7日早かった。6月上旬の低温で生育が一時停滞したものの全般に順調で、草丈、出葉数ともに平年を上回っている。

したがって、目下の作況はやや良である。

表4 6月20日のとうもろこしの生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
キタユタカ	5.21	5.28	△7	51	44	7	8.3	7.6	0.7
P3732	5.23	5.28	△7	42	41	1	7.6	7.5	0.1

注1) 平年値は、前6か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。

3) 平成10年度より栽植本数を7576本/10aに変更した。

4) 大豆 : 平年並

事由：播種後の十分な降雨と高温のため出芽期は平年より5日早かった。出芽後の6月上旬は低温であったものの、その後の好天で生育は順調に進んでいる。両品種とも主茎長は平年を上回っており、主茎節数は平年を若干下回っている。

したがって、目下の作況は平年並である。

表5 6月20日の大豆の生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			主 茎 節 数 (節)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
トヨムスメ	5.31	6.5	△5	9.4	8.8	0.6	3.3	3.6	▲0.3
トヨコマチ	6.1	6.6	△5	11.3	10.2	1.1	3.7	3.8	▲0.1

注1) 平年値は、前6か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。▲は平年より減を示す。

5) 小豆 : やや不良

事由：出芽期は平年より4～5日早かったが、出芽後の低温寡照により生育が停滞した。6月中旬になって気温がやや高めに推移したため回復傾向にあるものの、主茎長及び本葉はともに平年を下回っている。

したがって、目下の作況はやや不良である。

表6 6月20日の小豆の生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			本 葉 数 (枚)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
サホロショウズ	6.5	6.9	△4	3.7	4.0	▲0.3	0.7	0.9	▲0.2
エリモショウズ	6.4	6.9	△5	4.0	4.2	▲0.2	0.7	0.9	▲0.2

注1) 平年値は、前6か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。▲は平年より減を示す。

6) ばれいしょ : やや良

事由：5月中・下旬の高温・多雨により萌芽は平年より3日～4日早まった。萌芽後も6月上旬の多雨および6月中旬の高温により、生育は旺盛で茎長は平年を大きく上回り、平年対比約180%である。

したがって、目下の作況はやや良である。

表7 6月20日のばれいしょの生育

品 種 名	萌 芽 期 (月日)			茎 長 (cm)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
農林1号	5.25	5.28	△ 3	46	25	21
男爵いも	5.25	5.29	△ 4	41	23	18

注1) 平年値は、平成6年～10年の5か年の平均値。

なお、平年値は株間40cm、本年の値は株間30cmの値。

2) △は平年より早を示す。

7) てんさい : やや良

事由：5月中・下旬が高温・多雨に推移したため、当初生育は良好であった。6月に入り多雨傾向は変わらず、上旬が低温・日照不足に推移したことから生育は旺盛であるが、やや徒長気味となった。このため、生葉数は2品種ともほぼ平年並みであったが、草丈は平年を大きく上回り、平年対比約150%である。

したがって、目下の作況はやや良である。

表8 6月20日のてんさいの生育

品 種 名	草 丈 (cm)			生 葉 数 (枚/株)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
モノホマレ	45	29	16	13.8	13.3	0.5
ストーク	46	32	14	12.8	12.1	0.7

注1) 「モノホマレ」の平年値は、前6か年平均値。

「ストーク」の平年値は、前3か年の平均値。